

令和元年度 箱根町総合計画審議会 第1回会議での意見一覧

令和元年9月30日開催

項目	意見
<p>健康づくりの推進 【施策1】</p>	<p>さくら館のプールは、もっと活用できると思いますので、これからリニューアルする予定もあることから、次の展開で利用者を増やす方策を検討してはと思いました。社会福祉協議会としても協力しなければと思いますが、高齢者の身体能力低下を予防するのに有効なので、活用できればと思います。</p>
<p>障がい者福祉の充実 【施策5】</p>	<p>「5今後の方向性」の評価理由4つ目で、「ともしびショップ支援事業は～廃止も視野にいれ検討します」とありますが、結果的に廃止の判断となることもあるとは思いますが、この施策は、あくまで障がいのある方が自立して生活することが目標で、支援の廃止が目的ではありません。実施している事業が有効ではなく、廃止する代わりにの施策の展開や事業があれば、それを記載しないと切り捨てのように見えてしまいます。</p> <p>社会福祉協議会が地域活動支援センター事業を受託し、同じくさくら館内でレインボーという組織を運営しています。少しずつ利用者が増えており、ともしびショップの代わりに取り組んでいくと考えていただければと思います。</p>
<p>社会保障の充実 【施策6】</p>	<p>社会保障関係の施策は、給付と負担が非常に重要です。増大する社会保障給付費に対し、負担すべき部分はしっかり負担してもらわねばなりません。どの市町村も国保収納率は大きな課題であり、担当者は非常に苦労されていると思いますが、積極的に取り組んでいただきたいと思います。</p>
<p>ワーク・ライフ・バランスの実現 【施策7】</p>	<p>私が育児休暇を取得しなかった理由は、制度への理解不足とともに、前例が少ないことに対する怖さでした。</p> <p>現行の制度では、会社により異なるとは思いますが、給付金等の支給や非課税措置等により、収入の6～8割程度は保障されることとなっています。その辺りの制度を理解している人は少ないと思いますし、会社の人事も周知が行き届いていないとの意見でしたので、町が取り組んでいかないと、取得を推進することはできないと思います。</p> <p>施策7はワーク・ライフ・バランスの充実であるはずが、関連が薄いと感じる記載が多く、男性職員の育休取得に関する動きが全く感じられないので、制度を周知するなど、町の方でも推進していただければと思います。</p> <p>施策7を読んだ時に子育て支援のことばかり記載されているので、別の施策である子育て支援の充実と変わらないと感じました。職場の話など、もっと広い視野で考えていかなければならないと思いますので、この施策の記述は、今後はこのままではいけないと感じました。</p>

項 目	意 見
学校教育の充実 <b>【施策8】</b>	<p>土曜塾について、箱根の子どもが高度な教育を受け、社会に貢献することを大人は望んでいるわけですが、そのための1歩が進んだのかなと思っており、私は大変高く評価しています。</p> <p>公の町が子ども達の夢を実現する手助けとして、土曜塾を開設するという事は素晴らしいと感じています。他の地域からも箱根町はすごいと評価されています。</p> <p>また、子ども達の生活環境に個人差があるという点からも、満遍なく手助けしてあげようということは非常に評価できると思います。</p>
生涯学習の推進 <b>【施策9】</b>	<p>ブックスタート運動推進事業は、4か月健診の際に町から絵本をプレゼントされます。絵本を介して親子のふれあいをという大切な事業です。5分程度という時間です。今後の健診時にも発達に応じた読み聞かせの機会がもてると良いと思います。</p>
生活環境の整備 <b>【施策19】</b>	<p>伊勢原市では、猟友会が狩猟した鹿の肉を活用したジビエ食品の開発、販売に取り組んでいるそうです。町内でも仙石原辺りで鹿を見かけますし、駆除するより増える方が多いと感じるので、伊勢原市のように猟友会に協力を依頼し、有効利用してはどうかと思います。</p> <p>併せてイノシシも、昼間から町中をうろついていることもあり危険ですので、そのような方向で検討してもらいたいと思います。ただし、施設整備や保健所の関係もあるので、すぐに対応を求めるものでもありません。</p>
景観の保全・形成 <b>【施策24】</b>	<p>芦ノ湖周辺の道路を走っていると、樹木が育ち過ぎて芦ノ湖や富士山を望めない場所があります。景観のため、樹木を伐採することはできますか。</p>
交通安全・防犯 の充実 <b>【施策27】</b>	<p>目標指標とする町内高齢者のドライビングスクール参加者数は減少していて、それは評価できないと感じます。これに対し、交通安全対策推進事業は町の交通安全対策の向上を目的とする中で、事業進捗が計画通りとなっている理由が分かりません。</p> <p>また、高齢ドライバーに対するブレーキサポート設置の補助などは行っていますか。</p>
計画的な 行財政運営 <b>【施策34】</b>	<p>5年後には財源不足が拡大するということですが、すぐに次のことを考えていかないと、あっという間に経過してしまいます。簡単に解決策は出ないと思いますが、社会保障給付費等が多く財政が非常に厳しい中で、新税の検討や既存税目の見直しなど知恵を絞っていかねばならず、宿泊税ありきでないことは分かりますが、財源確保について真剣に取り組んでいかなければならないと思いました。</p> <p>国際観光ホテル整備法に係る不均一課税の現行制度の見直しも目標の1つにあると思いますが、積極的に取り組んでいく必要があると思います。</p>

項目	意見
<p>各種検診や行事の受診率・参加率について 【その他意見】</p>	<p>がん検診受診率や行事への参加率などの記載があり、実績が低かったり、目標を達成できていなかったりするものが多いと感じます。</p> <p>受診率や利用者数がなかなか改善しないのは、周知不足なのか他に理由があるかは分かりません。 課題や問題が潜んでいるかを突き止めるために、広報を十分に行ったうえで、それでも効果が得られなければ別の要因があると判断できるので、様々な工夫を凝らしていただきたいと思います。</p> <p>自分の体は自分で守るという意識の問題であって、住民にいかに行動を起こさせるかであり、働きかけた方が効果的かと思います。そこで、町民の中から健康づくり推進委員を任命し、委員さんには個別訪問による受診勧奨や健康増進の運動を勧めるという役割を担っていただいておりますが、受診率の向上や健康意識を高めるためには、この委員の人数を増やし、地道に取り組んでいくのもよいかと思います。 町も各種の健康づくり事業には力を入れ実施しており、自分の健康は自分で守ることの意識を高めてもらうためには、地域性もありますが、多くの人に参加してもらうことが重要であると思っています。この事業には予算を十分つけ、医師会とも連携し実施していますが、あとは町民の健康に対する意識の問題だと思います。</p>
<p>施策別の評価結果について 【その他意見】</p>	<p>福祉施策関係の評価は、概ね妥当であると感じました。 また、教育については例えば土曜塾を実施しているなど、箱根町は教育に関してかなり充実しているので、その辺りは評価してもよいと思いました。</p> <p>評価について、多くの施策で計画通りとなっていますが、本当に計画通り進んでいるのか。多くの事業があり大変だと思っておりますが、ただ実施しているだけで、自己満足にならないよう厳しい目で見られているか疑問に感じます。</p>
<p>施策への反映について 【その他意見】</p>	<p>この会議のようにモニタリング・ヒアリングすることが重要であると実感しました。 私も半年前は役場職員でしたが、少し離れて見てみると、例えば検診を受診している人は、町の取組みへの理解者、賛同者と言えます。そのような、町の取組みや事業が役立っていると感じている人の声を吸い上げた方が良いかもしれなくて、その中で、良い制度であるがどの部分不満か、例えば実際に通学する中で不便と感じる部分はどこか、そのような声を聴いて施策に反映するのがよいと思いました。</p>
<p>町の事務事業の周知方法について 【その他意見】</p>	<p>身近な伝え方として、バスなどにイベント広告を掲載するとか、今開催しているラグビーワールドカップなどの大きなイベントは街灯に布で掲示するとか、見るというより不特定多数の目に触れる手法もあると思います。</p>
<p>日常生活について 【その他意見】</p>	<p>私は箱根関所の近くに住んでいるのですが、コンビニもないため買い物が不便で、車がないと食料が買えません。周辺住民も高齢者が多く、高齢者の事故をテレビで見ると、私も心配になります。 杉並木から関所の方にかけてはお店が全くないので、元箱根のセブンイレブンまでタクシーを利用する人もおり、年金生活者が多い中、深刻な問題になっています。時々、移動販売の車が来ると、人だかりになるような状況です。</p>